

八木委員より

2023/10/22 16:15:23 Eメール受信

障害者計画の素案（資料3）について  
下記に意見を書かせていただきます。

1. 1 ページの①広報・啓発活動の充実

「2 市職員の障がいのある人に対する理解促進」の1行目

「障害がある人」→訂正「障害のある人」

「が」になっている箇所が万が一他にあれば、それらも訂正して下さい。

2. 2 ページの②支えあいのネットワーク

「1 関係機関・団体のネットワーク化」の8行目

「図っていきます」について、「図ります」と記載しない理由は何かありますか？

この文章に限らず、「努めます」「努めていきます」など「〇〇ます」と「〇〇ていきます」という語尾が混在しています。

「〇〇ていきます」と書いていると、感覚として「意気込み」や「勢い」が感じられますが……。このように書く理由が明確にあるのであれば、使い分けてもいいかもしれませんが、理由が明確にないのであれば差を設けなくて、「〇〇します」という語尾に統一するのはどうでしょうか？

3. 6 ページの①雇用・就労の促進について、

「雇用＝職に就く」ことが中心になっていますが、実際は2年以内に相当の数の方々が離職することの問題について触れていません。また、雇用率を上げることが第一目的となってしまう就職してからの仕事内容について障害のある人がやりがいを持ってできる仕事内容になっていない問題についても触れていません。

離職率や仕事内容についても触れてほしいと思います。

（余談ですが、現在、教育庁がスクール・チャレンジド・プロジェクトを進めています。参加した方に伺うと、仕事内容が紙をひたすらシュレッダーにかけるなど、なかなかやりがいを持てる仕事ではないとおっしゃっていました。その方は精神障害の方で、就労経験あり。）

以上です。

よろしく願いいたします。

八木香（市民公募）